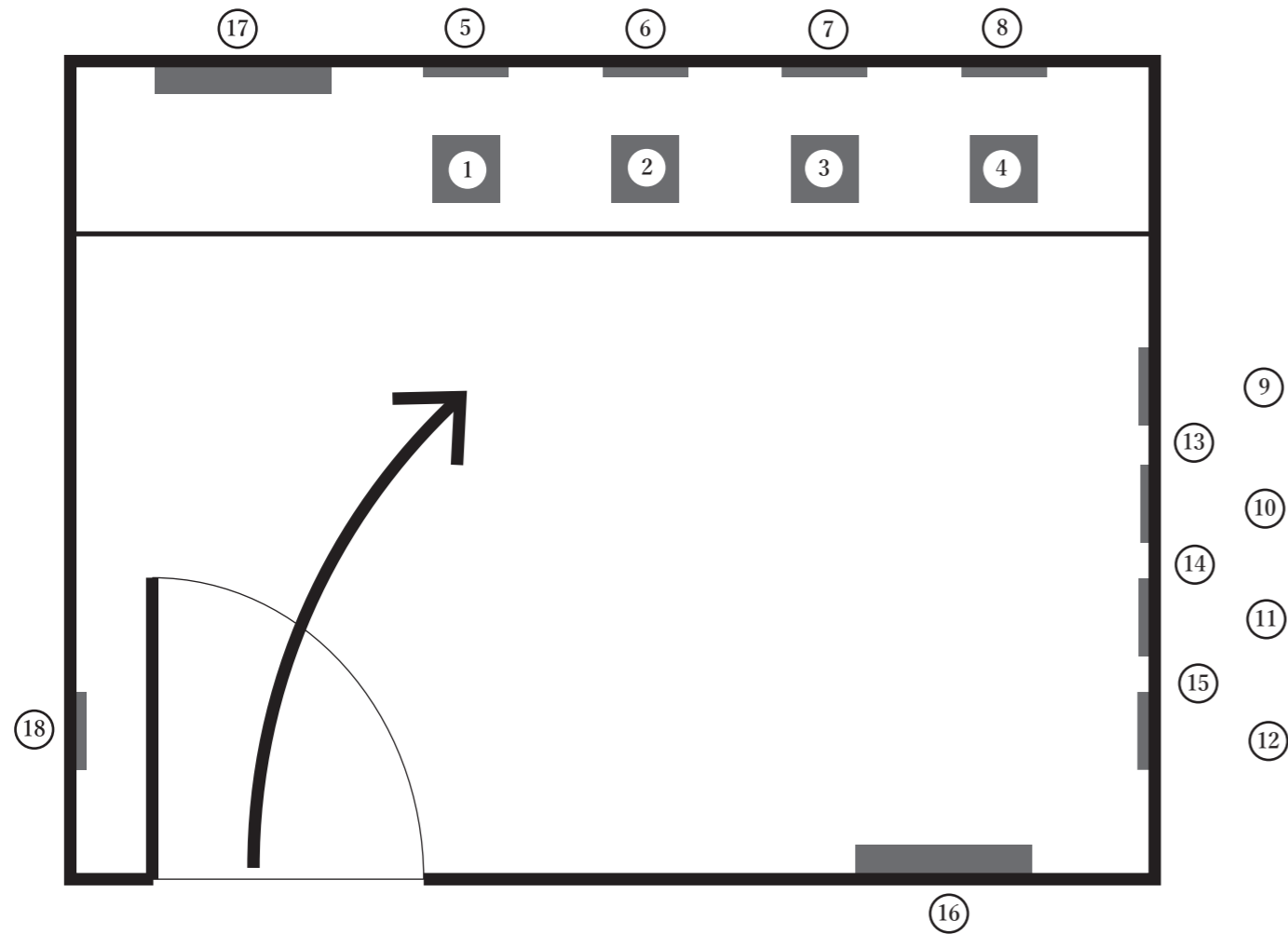


吾郷佳奈 個展 「エンドレス」

2020.6.30 (Tue) - 7.5 (Sun) 同時代ギャラリー コラージュプリユス



鏡を描画材として、自画像の方法を考えています。

私自身の形の成り立ちを考えた時、私の中身自体は空っぽで、周りの人が映りこんで成り立っているに過ぎないと感じます。それは寂しくも、とてもうれしいことだと思います。そのありさまをそのまま鏡にしたいと考えました。

ビデオ通話の端っこに小さく映る自分に見つめられる機会が増えたこの春、溶け出しそうな輪郭をなんとか留めるための作品を作りました。作品の前に立つ人がいて初めて成り立つ新しい画面を作ることができたらと思います。

吾郷 佳奈

1. 「みずのえ 39」 20.0 × 20.0 (cm) | アクリル板にミラー調塗料 | 2018 年
鏡のはしりは、凧いだ水面に姿を映す「水鏡」であると言われています。
2. 「みずのえ 9」
3. 「みずのえ 42」
4. 「みずのえ 29」
5. 「エンドレス 1」 23.0 × 23.0 (cm)
6. 「エンドレス 2」 アクリル板にミラー調塗料、アクリル絵具、ハーフミラーフィルム | 2020 年
7. 「エンドレス 3」 過去作「みずのえ」を持つ私と iPad のインカメラとを向かいあわせることで現れた、合わせ鏡状態の画面のスクリーンショットをモチーフとしています。鏡の代替として使われることの多いインカメラを用いることで、鏡の表面の瞬間を保存しました。合わせ鏡という永遠に続き得る構造を私自身に感覚し得る形で保存し、鑑賞者がある中に立つことで成り立つ画面を作ることを目指しました。
8. 「エンドレス 4」
9. 「selfie (mon)」 17.0 × 23.0 (cm) | 鏡にペン | 2020 年
10. 「selfie (tue)」 鏡面に直接、そこに映った私をペンでなぞって蓄積させた一週間分の記録です。
11. 「selfie (wed)」 曜日毎に油性ペンの色は変えており、その上を修正ペンでなぞっています。
12. 「selfie (thu)」 鏡を埋め尽くす私の形は一つの面になって、鮮やかなグレーを作り出します。
13. 「selfie (fri)」
14. 「selfie (sat)」
15. 「selfie (sun)」
16. 「reselfie 1」 50.0 × 50.0 (cm) | アクリル板にミラー調塗料 | 2020 年
17. 「reselfie 2」 「Selfie」の方法で鏡面に描きつけた私の形と、透明板を通してトレースしてもらった私の形とをそれぞれ鏡面化し、二層に重ねています。私と他者の見ているそれぞれの「私の形」が重なって、新たなものを映し出すものになることを期待しています。
18. 「view (puddle)」 直径 14.0 (cm) | アクリル板にミラー調塗料 | 2018 年
水たまりの中の風景を鏡にしています。

〈展覧会協力〉額縁製作 (「エンドレス」「reselfie」) | 平城 侑樹

写真・映像撮影 | 平城 千穂、本田 耕人